

2013 年 12 月 26 日(木) 株式会社ホットリンク

2013 年の若者は「おこ」で「着火」！ ～ホットリンク、「Twitter でツイートされた若者言葉流行語ランキング 2013」を発表～

株式会社ホットリンク(代表取締役社長 CEO:内山幸樹、本社:東京都千代田区)は、ソーシャルリスニングツール「クチコミ @係長」を使って、2013 年に Twitter でツイートされた若者言葉の出現数ランキングを作成しました。その結果、1 位「激おこぷんぷん丸」をはじめとして、トップ 10 件中 9 件が、怒りを表す表現「おこ」から派生したものであることがわかりました。

【 レポート詳細 】

インターネット用語辞典「ネット王子」(<http://netyougo.com/>)に掲載されている「若者言葉」(※)220 件の中から、2013 年によく使われるようになった言葉を、ツイート件数を基にランキングしました。結果は以下の通りです。

■「おこ」の派生語が上位を独占

怒っていることを意味する若者言葉「おこ」から派生した「激おこぷんぷん丸」は、とても「おこ」でありブンブンな状態、つまり、非常に怒っていることを表す若者言葉です。もともと女子中高生の間で利用されていたが、語感の良さと表現の面白さから、Twitter など「今日は最悪。激おこぷんぷん丸」などと使用されるようになりました。

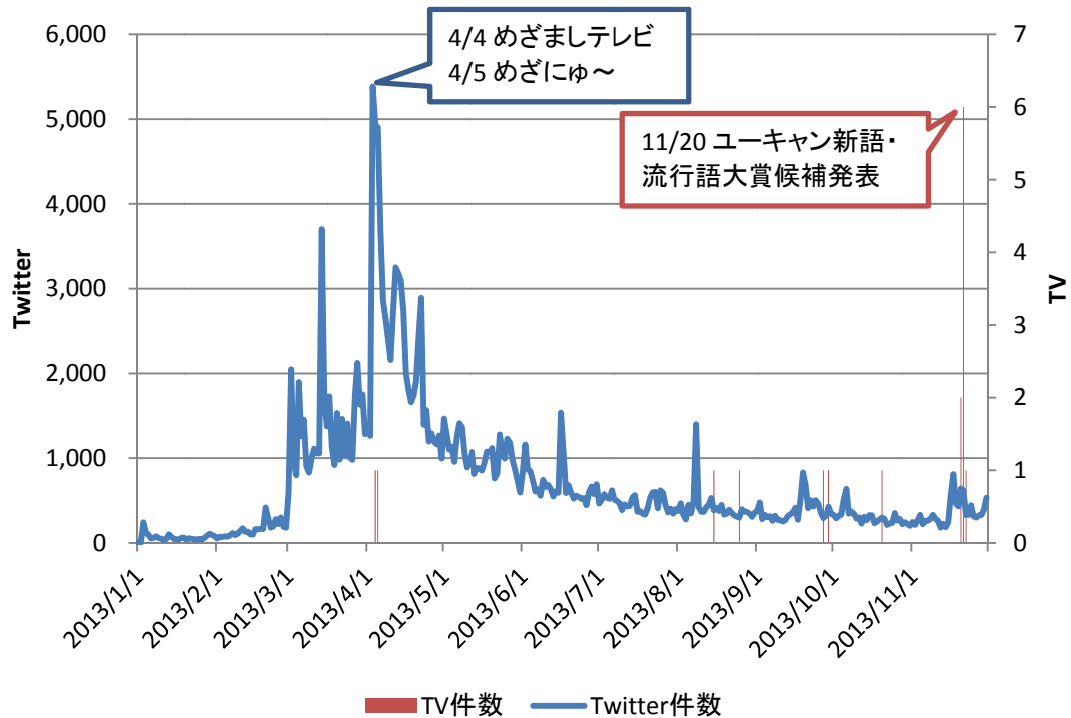
1位は 2013 ユーキャン新語・流行語大賞の候補語の一つでもあった「激おこぷんぷん丸」。2 位の 5 倍以上の圧倒的なクチコミ数になっています。(表1)

【表 1:2013 年 1 月 1 日～2013 年 11 月 30 日までの Twitter 出現数ランキング】

順位	キーワード	件数
1	激おこぷんぷん丸	232,057
2	ムカ着火ファイヤー	44,425
3	激おこスティックファイナリアリティぷんぷんどリーム	24,355
4	ガチしょんぼり沈黙丸	22,928
5	おこなの？	15,985
6	後でしょ	6,699
7	激ねむスヤスヤ丸	5,452
8	おにおこ	3,137
9	まじるんるん御機嫌丸	2,994
10	カム着火インフェルノ	2,600

「激おこぷんぷん丸」は、テレビ番組(4 月 4 日:めざましテレビ、4 月 5 日:めざにゅ～)の中で『進化するギャル語 2013』として取り上げられ、一般にも使用されるようになり、流行語としての地位を確立しました。(図 1)

【図 1:「激おこぷんぷん丸」テレビおよびツイート出現数の時系列推移】



なお、2 位の「ムカ着火ファイヤー」(怒りにより火がついた状態)、3 位の「激おこスティックファイナリアリティぷんぷんどリーム」(誰にも止められないほど怒り狂った状態)、5 位の「おこなの?」(「怒っているの?」と疑問を投げかける表現)、8 位の「おにおこ」(とても怒っている状態)、10 位の「カム着火インフェルノ」(非常に怒っている状態)は全て、「激おこぷんぷん丸」と同様、「おこ」から派生したものです。

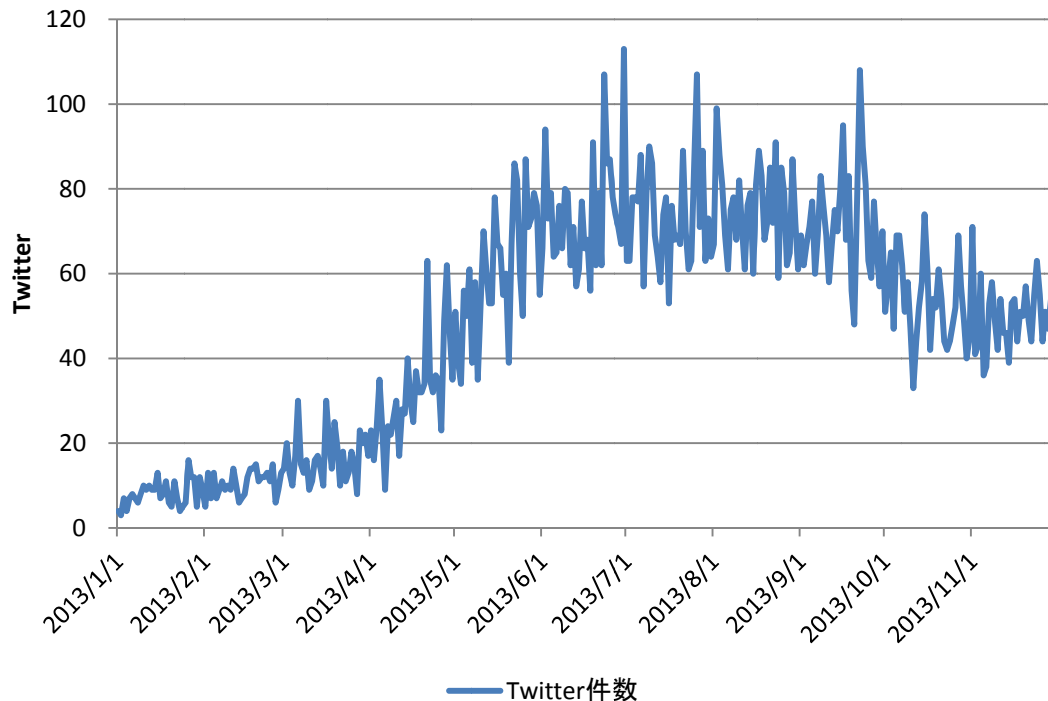
また、3 位の「激おこスティックファイナリアリティぷんぷんどリーム」(誰にも止められないほど怒り狂った状態)、4 位の「ガチしょんぼり沈殿丸」(非常に落ち込んでいる状態)、7 位の「激ねむスヤスヤ丸」(非常に眠い状態)、9 位の「まじるんるん御機嫌丸」(非常に機嫌が良い状態)は、「激おこぷんぷん丸」から派生したものです。

つまり、トップ 10 のうち 9 つまでもが、怒りを表す表現「おこ」から派生したものであることがわかりました。

■「おこなの?」はじわじわと出現数が増加し、定着

ほとんどの若者言葉が、一時的に出現数が急増した後に急減し、姿を消すのとは対照的に、「おこなの?」は、2013 年前半にじわじわと出現数が増加し、後半にやや減少したものの、日常的に使用される言葉として定着しました。(図 2)

【図 2:「おこなの？」ツイート出現数の時系列推移】



その「おこなの？」が初めて使われたのは、2011 年 1 月 17 日のようです。

ピノコ @PINOKOakaMyu  <https://twitter.com/PINOKOakaMyu/statuses/26881313340391424>

全然おこじゃないよ～！うさたんです。RT @FLOWDAMASTA: @PINOKO_akaMiyu おこなの？

※RT 元と見て取れる FLOWDAMASTA 氏のツイートは発見できませんでした。

■マスメディア発祥としては、「後でしょ」が唯一ランクイン

6 位の「後でしょ」は、東進ハイスクールの CM から 2013 ユーキャン新語・流行語大賞の一つに輝いた「今でしょ」の派生型です。

なお、「後でしょ」がマスメディア発祥であるのに対して、その他の言葉は自然発生的に生まれたものです。そのような言葉は、日常的な会話やソーシャルメディア上で使われた後に、一部が流行語となり、マスメディアに取り上げられる、という段階を経ます。つまり、ソーシャルメディア上のデータをチェックすることにより、いち早く流行語を捉え、常に変化を続ける生活者の意識や行動をリアルタイムに把握することが可能となります。

【Twitter 分析技術の説明】

詳細なデータは有料にてご提供可能です。ご希望のお客様はお問い合わせ下さい。

<http://www.hottolink.co.jp/kakaricho/function>

この様にホットリンクでは、「ホットリサーチ」として様々なジャンルの調査を行っています。

その他のリサーチも下記からご覧いただけます。

<http://www.hottolink.co.jp/research>

■分析条件

分析条件：

インターネット用語辞典「ネット王子」(<http://netyougo.com/>)に掲載されている「若者言葉」220 件の中から、2013 年に使われるようになった言葉のツイート本文を検索

媒体：Twitter（1/10 サンプルング）

分析ツール：「クチコミ@係長」

(※)若者言葉:若者の間で使用されていると考えられる言葉のうち、実際に10代、20代のインターネットユーザーが使用していることが確認された言葉

■ソーシャルメディア分析ツール「クチコミ@係長」(<http://www.hottolink.co.jp/kakaricho>)

「クチコミ@係長」シリーズは、導入社数累計 700 社を超えるお客様にご利用いただいているソーシャルメディアの分析 ASP ツールです。



Twitter・ブログ・掲示板などソーシャルメディアに日々投稿される膨大な口コミ情報、総数約 360 億件(※2013 年 8 月 13 日現在)を、リアルタイムに収集・分析することが可能です。

ソーシャルメディアと、テレビやネットニュースの露出数との相関をみられるクロスメディア分析機能も搭載しています。また、「クチコミ@係長」の国内最大規模のソーシャルメディア・データベースや感情/属性分析エンジンは API 方式で提供しています。

(<http://www.hottolink.co.jp/api>)

■株式会社ホットリンクについて(<http://www.hottolink.co.jp/>)



ホットリンクは、ソーシャル・ビッグデータを分析・加工し、ビジネスへの有効活用を支援するクラウドプラットフォームベンダーです。大量のソーシャル・ビッグデータをリアルタイムに検索・分析が可能な「クチコミ@係長」、及び風評をモニタリングする「e-mining」を、現在まで累計 1600 社以上に提供してまいりました。また同様に、ソーシャル・ビッグデータおよび、感情/属性分析エンジンを、API を通じてサードパーティ向けに提供しています。また、2013 年 6 月より金融分野では、日本企業初の Bloomberg 利用者向け金融ビッグデータ分析ツールを提供しています。

■お問い合わせ

株式会社ホットリンク コミュニケーションデザイングループ

東京都千代田区四番町6番東急番町ビル TEL:03-5745-3903 Email:pr_request@ml.hottolink.com